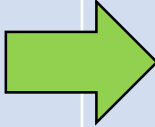

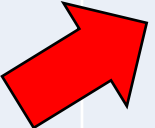

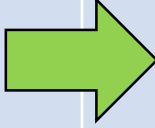





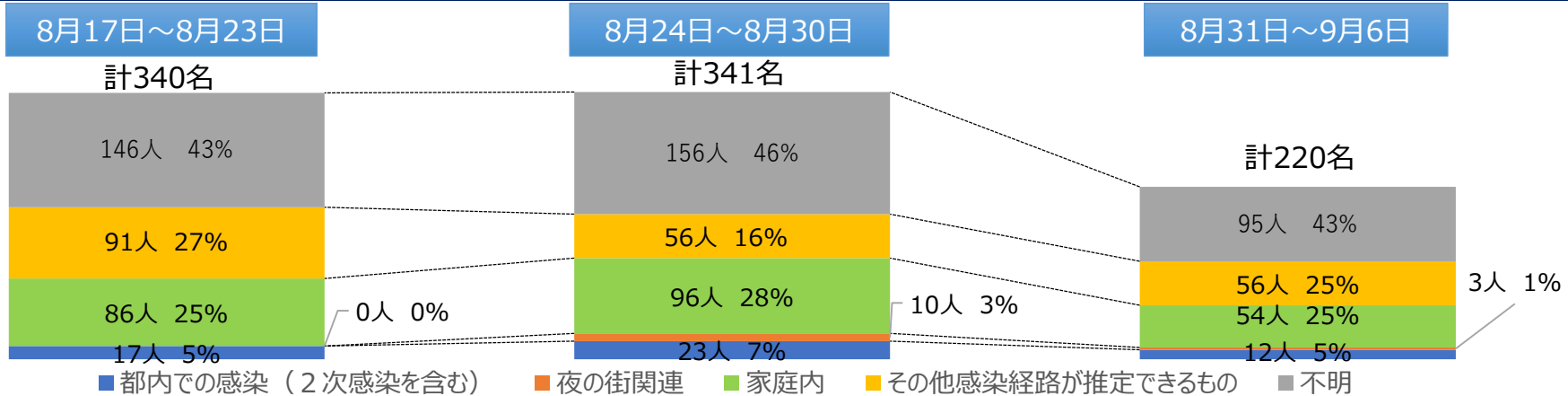
埼玉県の感染動向の推移について

	8月18日～ 24日	8月25日～ 31日	9月1日～ 7日	最大値
新規陽性者数 ※ 1週間の合計	335人 	336人 	209人	435人 (8/2～8/8)
重症病床の占有率 ※ 1週間の平均	10.9% 	12.2% 	10.5%	32.6% (4/21～4/27)
陽性率 ※ 1週間の合計	3.6% 	3.6% 	2.6%	15.1% (4/6～4/12)
東京都の陽性者数 ※ 1週間の合計	1,553人 	1,389人 	1,032人	2,424人 (7/30～8/5)

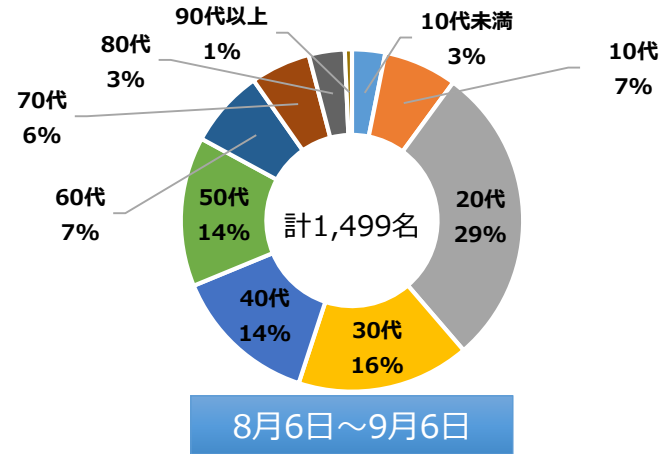
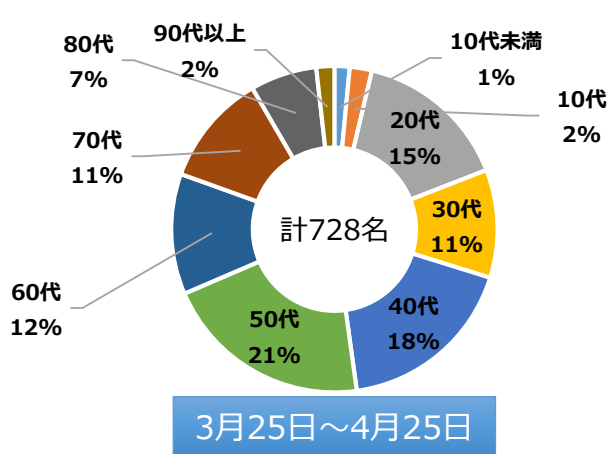
※8月31日～9月6日の数値

埼玉県の感染動向の推移について

感染疑い経路区分



年齢構成



家庭内での感染防止についてのお願い

<ウイルスを持ち込まない>

- ◆ 3つの密を避ける
- ◆ 外出先でも手指の消毒、マスクの着用、社会的距離の確保
- ◆ 帰宅後、直ぐに手や顔を洗う

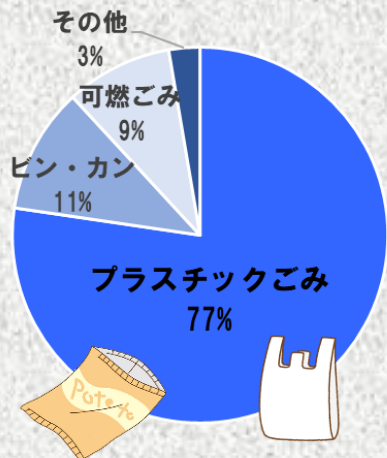
<体調が悪いなど感染が疑われる場合>

- ◆ できるだけ部屋を分ける、家庭内でもマスクを着用
- ◆ 定期的に換気、手で触れる共用部分の消毒
- ◆ 高齢者や基礎疾患のある方には特に注意

「新しい生活様式」におけるプラスチックゼロウィークについて

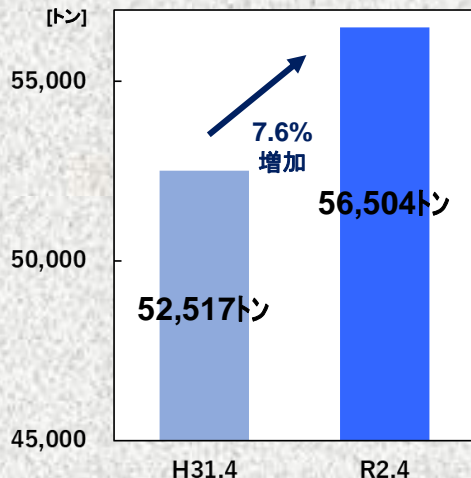
プラスチックごみの現状

令和元年度
鴨川・新河岸川調査結果



(埼玉県調べ)

容器包装プラスチック回収量



(出典: 日本容器包装リサイクル協会)

プラスチックゼロウィーク

- 令和元年度から実施
- 川の国埼玉からプラスチックごみを海に流さない
- 県民一人ひとりがプラスチックごみ問題を身近な問題として考え、主体的に行動していただく
- 「海と日本プロジェクトin埼玉県」と連携

「新しい生活様式」における**プラごみゼロウィーク**について

概要

1 内容

- 「新しい生活様式」における**地域清掃活動の実施**
- **プラスチックごみを減らすライフスタイルの実践**

2 実施期間

9月12日(土)～**10月31**日(土)

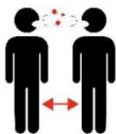
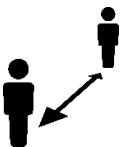
今回のポイント

- 1 昨年度よりも期間延長**
活動日時を分散して実施
- 2 感染防止対策の徹底**
「10のポイント」を守って実施
- 3 SNSの活用**
「#プラごみゼロ埼玉」をつけて活動を発信

「新しい生活様式」におけるプラごみゼロウィークについて

「新しい生活様式」における地域清掃活動10のポイント

- 1** 清掃日時や場所を分散させ、**密集を避ける**。
一緒に活動するメンバーと**十分な距離**を確保する。
(2メートル以上)
- 2** 活動前の体温計測による体調不良者の**参加制限**やメンバーの**連絡先の把握**を徹底する。
- 3** **手袋・マスク**等を装着し、**長袖・長ズボン**を着る。
- 4** 活動の開始・終了時や休憩時における**密集を防止**するとともに、**対面**での飲食や会話を**控える**。
- 5** なるべく**トング**を使用し、**ごみに直接触れない**。
- 6** **手袋やトング**などの物品を共有せず、**使用後の消毒を徹底**する。
- 7** **ごみ袋**の空気を抜き、**しっかり縛って封をする**。
- 8** 活動終了後は**うがい・手洗い**や**手指の消毒**を徹底する。
- 9** 家に帰ったら、できるだけ**すぐ着替える**、**シャワー**をあびる。
- 10**



「新しい生活様式」におけるプラごみゼロウィークについて

プラスチックごみを減らすライフスタイルの実践

知る

県HP「3R^{*}クイズ」で
学んでみましょう

※3R…Reduce(排出抑制)、
Reuse(再利用)、Recycle(再生利用)



使う

マイバッグや風呂敷、
マイボトルを利用しましょう



分ける

混ぜれば**ごみ**
分ければ**資源**



(出典:全国清涼飲料連合会)